

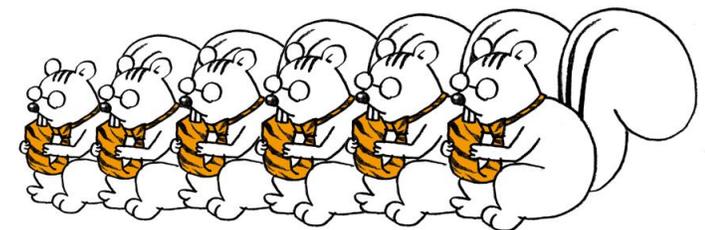
昭和101年(西暦2026年) プロ野球セ・リーグペナントレース順位予想

昭和101年(西暦2026年)3月26日

昭和歌謡アカペラグループリストラーズ

<目次>

はじめに	…	1頁
リストラーズ各メンバー予想順位	…	2頁
リストラーズ各メンバー予想コメント	…	3頁
リストラーズ総合予想順位	…	4頁
補足資料	…	5頁



リストラーズ公式マスコット「トラリスくん」

はじめに

いよいよ昭和101年(西暦2026年)のセ・リーグペナントレースの開幕が明日に迫り、我々リストラーズも身が引き締まる思いです。

リストラーズでは、活動指標(KPI)としてプロ野球セ・リーグの順位予想的中率※を定め、目標として100%の的中率を掲げております。

また、メンバーごとの個人予想についても、最も的中率が高かったメンバーは、リストラーズで演奏する楽曲として好きな曲を1曲選曲できる権利を得るという特典を設けており、プロ野球セ・リーグペナントレース順位予想はリストラーズにとって最重要のイベントとなっております。

今回、各メンバーそれぞれ意地とプライドを掛け、持ち得る叡智を結集し、今季の順位を予想いたしましたので以下の通りご報告いたします。

※ 詳細は[補足資料](#)をご参照ください。

あくまでも一野球ファン個人の主観が多分に入った分析・予想のため、異論や異議、認識違い、情報収集不足等の様々なご指摘があるかと思いますが何卒ご容赦ください。また、3/22時点で予想をしており、その点もご承知おきください。

昭和101年3月26日

昭和歌謡アカペラグループ

リストラーズ

草野 野村 加藤 澤田 大西 上村

リストラズ各メンバー予想順位

※予想は3/22時点で実施、個人的主観による

	草野	野村	加藤	澤田	大西	上村	トラリスくん
1位	阪神 タイガース	阪神 タイガース	阪神 タイガース	中日 ドラゴンズ	読売 ジャイアンツ	東京ヤクルト スワローズ	みんながんばれ！
2位	横浜DeNA ベイスターズ	読売 ジャイアンツ	中日 ドラゴンズ	阪神 タイガース	阪神 タイガース	中日 ドラゴンズ	
3位	読売 ジャイアンツ	中日 ドラゴンズ	読売 ジャイアンツ	横浜DeNA ベイスターズ	中日 ドラゴンズ	阪神 タイガース	
4位	中日 ドラゴンズ	横浜DeNA ベイスターズ	広島東洋 カープ	広島東洋 カープ	横浜DeNA ベイスターズ	読売 ジャイアンツ	
5位	広島東洋 カープ	広島東洋 カープ	横浜DeNA ベイスターズ	読売 ジャイアンツ	広島東洋 カープ	横浜DeNA ベイスターズ	
6位	東京ヤクルト スワローズ	東京ヤクルト スワローズ	東京ヤクルト スワローズ	東京ヤクルト スワローズ	東京ヤクルト スワローズ	広島東洋 カープ	

応援 球団	広島東洋 カープ	横浜DeNA ベイスターズ	中日 ドラゴンズ	中日 ドラゴンズ	読売 ジャイアンツ	東京ヤクルト スワローズ	阪神 タイガース
----------	-------------	------------------	-------------	-------------	--------------	-----------------	-------------

リストラーズ各メンバー予想コメント

※予想は3/22時点で実施、個人的主観による

草野

一昨年の帰国後、興味がサッカーのプレミアリーグや欧州カップ戦に移り、シーズンオフでの各チームの動向を全く把握していないため、あえて昨シーズンと同じ順位を予想。意外と当たる気がする。

澤田

キャンプ視察(後述)の結果を踏まえ、**ドラゴンズ**の優勝を確信。

野村

ベイスターズは昨年度より厳しいペナントレースになることが想定され、順位を二つ落として4位でのフィニッシュと考える。その他のチームは戦力充実、WBCでも活躍したクリンナップコンビが強い**タイガーズ**が首位、**ジャイアンツ**と**ドラゴンズ**の2位争いが予想される。**カープ**、**スワローズ**は明るいニュースが多くなく、今年も5位、6位と想定。(詳細は**補足資料**参照)

大西

- 冷静な戦力分析の結果(**補足資料**参照)、**タイガーズ**の連覇は確実
 - そこに、テラス効果で打線充実の**ドラゴンズ**、先発補強の**ベイスターズ**がどこまで食らいつけるか
 - 世代交代の時期に差し掛かる**ジャイアンツ**、**カープ**、**スワローズ**は厳しい状況
- と冷静に分析しつつもファンの願望で**ジャイアンツ**を1位に繰り上げ

加藤

- 1位 **阪神タイガーズ** : 去年強かった
- 2位 **中日ドラゴンズ** : 今年強いらしい
- 3位 **読売ジャイアンツ** : Aクラスは守りそう
- 4位 **広島東洋カープ** : 残りはプロスピデータ順
- 5位 **横浜DeNAベイスターズ** : 残りはプロスピデータ順
- 6位 **東京ヤクルトスワローズ** : 残りはプロスピデータ順

上村

- **ヤクルト**に勝ってほしいです。

リストラーズ総合予想順位

※予想は3/22時点で実施、個人的主観による

リストラーズ総合予想順位		平均予想順位※		各メンバー予想					
順位	チーム名	相加平均	相乗平均	草野	野村	加藤	澤田	大西	上村
1位	阪神タイガース	1.67	1.51	1位	1位	1位	2位	2位	3位
2位	中日ドラゴンズ	2.50	2.29	4位	3位	2位	1位	3位	2位
3位	読売ジャイアンツ	3.00	2.67	3位	2位	3位	5位	1位	4位
4位	横浜DeNAベイスターズ	3.83	3.66	2位	4位	5位	3位	4位	5位
5位	広島東洋カープ	4.83	4.78	5位	5位	4位	4位	5位	6位
6位	東京ヤクルトスワローズ	5.17	4.45	6位	6位	6位	6位	6位	1位

※ 相加平均昇順で順位付けし、相加平均が同値の場合は相乗平均昇順で順位付け(相乗平均も同値の場合は前年順位が高い方を高順位に)

補足資料

野村メンバー横浜DeNAベイスターズの展望

※予想は3/22時点で実施、個人的主観による

予想順位：4位

今期の横浜DeNAベイスターズを以下の通り分析する。

ポジティブ要素：+30点

- ① **新戦力**。阪神から加入のデュプランティエ、ドラフト1位の小田などに期待。また、リリーフ陣にはパワー型のレイノルズ、ルイーズを獲得しウィークポイントを的確に補強した。**+20点**
- ② **筒香のキャプテン再任**。実績のあるベテラン筒香が再びキャプテンを務めることでチームのまとまりが得られ、さらに牧の負担も軽減されることで相乗効果が得られる。**+10点**
- ③ **オープン戦の好調**。序盤は首位を走るなど、キャンプでの仕上がりは上々。**+5点**

ネガティブ要素：▲40点

- ① **主力選手の流出**。エース格であったケイ、ジャクソンが帰国。長年チームを支えた桑原、ベテラン捕手の伊藤がFA移籍したことも含め戦力ダウンは否めない。**▲25点**
- ② **投手陣のコマ不足**。先発陣は年間を通じて活躍実績があるのは東のみ。リリーフも実績のある投手が出遅れており不安要素がある。**▲10点**
- ③ **監督交代**。長期政権であった三浦監督のもと、4年連続Aクラス、2024年には日本一も達成した。相川新監督は捕手出身で期待値は高いものの、経験不足やチームへの浸透には時間がかかることも懸念される。**▲5点**

これらの分析により、**ベイスターズ**は昨年度より厳しいペナントレースになることが想定され、順位を二つ落として4位でのフィニッシュと考える。

今年は分析どおりの順位でBETし、確実なポイント獲得を目指す。

スローガン：
BE A TEAM, WIN IT ALL

澤田メンバー 中日ドラゴンズ 沖縄キャンプ視察レポート

1. 視察概要

日程：2026年2月6日（金）～2月8日（日）

場所：沖縄県北谷町（一軍キャンプ地）、読谷村（二軍キャンプ地）

天候：期間中は例年になく寒波に見舞われ、気温は11℃～15℃前後で推移。見学にはコートが手放せない異例のコンディションであった。

2. キャンプ地の概況

悪天候にもかかわらず、両キャンプ地とも非常に多くのファンが詰めかけており、**チームに対する期待の高さと熱量を強く実感する視察**となった。また、練習後には地元少年野球チームを対象とした野球教室が実施されるなど、地域貢献活動も精力的に行われており、プロ球団としての素晴らしい姿勢を垣間見ることができた。



3. 技術・戦力分析に関する所感

【二軍（読谷）を中心とした観察】

打撃陣：ブライト健太選手、および古巣復帰となった阿部寿樹選手の打球の鋭さが際立っており、順調な調整ぶりが伺えた。また、新人の中では能戸選手の恵まれた体格と力強いスイングが目を引き、将来的な主砲候補としてのポテンシャルの高さを感じさせた。

投手陣：ブルペンでの投球を詳細に観察。特に根尾昂選手については、投球内容から今季の一軍での飛躍が大いに期待できる仕上がりにであった。

【一軍（北谷）の動向】

打撃陣：4番の細川成也選手はさらなる進化を予感させる安定感を見せていた。また、鵜飼航丞選手も例年以上に充実した表情で練習に励んでおり、新外国人のサノー選手との相乗効果により、**打線の厚みが大幅に増すものと推測**される。

投手陣：WBC選出の高橋宏斗・金丸夢斗の両投手に加え、新人の中西・櫻井両投手も先発ローテーション入りを狙える水準にあり、**投手王国の再建に向けた盤石な布陣が整いつつある**。

4. 選手との交流・応援について

練習後、多忙な中にもかかわらず、育成1位から先日支配下登録を勝ち取った牧野選手、および樋口選手よりサインをいただく機会に恵まれた。**両選手の真摯な対応に感謝**を受け、今季は特に注視して応援していきたい。

5. 地域情報の考察（周辺グルメ）

視察の合間に、恩納村で人気の「Blue Entrance Kitchen 沖縄総本店」を訪問した。行列のできる人気店であるが、キャンプ時期の沖縄は観光のオフシーズンにあたるため、行列を避けスムーズに入店できるという利点がある。**キャンプ視察における食事の楽しみ方として、非常に有効な選択肢**であると感じた。

6. 総括

今回の視察を通じて、若手からベテラン、新戦力に至るまでチーム全体の士気の高さが確認できた。**今季のドラゴンズは、十分に優勝を狙える戦力が整っていると確信**している。

以上

大西メンバーセ・リーグ戦力分析

※予想は3/22時点で実施、個人的主観による

- ✓ 先発、救援、各ポジション計20項目について、各項目平均4.0点となるよう球団間で比較・点数化
- ✓ 故障者についてはシーズン絶望のみ戦力から除外(=シーズン絶望ではない場合は戦力に含む)
- ✓ 合計値で順位付けし、合計値が同じ場合は、投手力の点数で判定(投手力の点数が同じ場合は、救援の点数で判定)
- ✓ ただし、最終的な順位予想の際は、点数は無視し**ジャイアンツ**を一位とする(ファンとして優勝を願うのは責務)

球団	合計	先発 一番手	先発 二番手	先発 三番手	先発 四番手	先発 五番手	先発 六番手~	救援 一番手	救援 二番手	救援 三番手	救援 四番手	救援 五番手~	捕手	一塁手	二塁手	三塁手	遊撃手	左翼手	中堅手	右翼手	他控入
タイガース	88.5	4.5 村上 頌樹	4.5 才木 浩人	4.5 高橋 遥人	4.5 大竹 耕太郎	4.0 ルーカス	4.5 伊藤 将司 門別 啓人 伊原 陵人 西 勇輝	4.0 岩崎 優	4.0 及川 雅貴	4.0 モレッタ	5.0 桐敷 拓馬	5.0 湯浅 京己 岩貞 祐太 工藤 泰成 木下 里都	4.5 坂本 誠志郎 梅野 隆太郎 伏見 寅威	4.5 大山 悠輔	4.5 中野 拓夢	5.5 佐藤 輝明	3.5 小幡 竜平 木浪 聖也 デイビニー	3.5 中川 勇斗 高寺 望夢 前川 右京	5.0 近本 光司	5.0 森下 翔太	4.0 糸原 健斗 元山 飛優 嶋村 麟士朗 濱田 太貴
ドラゴンズ	81.5	4.0 高橋 宏斗	4.0 金丸 夢斗	4.0 柳 裕也	4.0 大野 雄大	4.0 中西 聖輝	4.0 涌井 秀章 松葉 貴大 マラー 三浦 瑞樹	4.5 松山 晋也	4.5 アブレウ	4.0 清水 達也	4.0 藤嶋 健人	4.0 勝野 昌慶 梅野 雄吾 齋藤 綱記 根尾 昂	4.0 石伊 雄太 木下 拓哉 加藤 匠馬	サノー	3.5 田中 幹也 板山 祐太郎	4.0 ポスラー 福永 裕基 石川 昂弥	3.5 村松 開人 山本 泰寛	4.5 細川 成也	5.0 岡林 勇希	4.0 上林 誠知 カリステ	4.0 鵜飼 航丞 辻本 倫太郎 阿部 寿樹 知野 直人
パイスターズ	80.0	4.5 東 克樹	4.5 デュブランティエ	4.0 コックス	4.0 石田 裕太郎	4.0 竹田 祐	4.0 入江 大生 藤浪 晋太郎 平良 拳太郎 大貫 晋一	3.5 山崎 康晃	4.0 レイノルズ	4.0 ルイズ	3.5 伊勢 大夢	3.5 坂本 裕哉 宮城 滝太 中川 虎大 吉野 光樹	4.0 山本 祐大 戸柱 恭孝 松尾 汐恩	4.0 筒香嘉智 ビシエド	5.5 牧 秀悟	4.0 宮崎 敏郎	3.5 石上泰輝 京田 陽太	4.0 佐野 恵太	3.5 蝦名達夫 梶原 昂希	4.0 ヒュンメル 度会 隆輝	4.0 三森 大貴 林 琢真 小田 康一郎 田内 真翔
ジャイアンツ	79.0	4.0 山崎 伊織	3.5 戸郷 翔征	4.0 竹丸 和幸	4.0 ハワード	4.0 則本 昂大	4.0 田中 将大 赤星 優志 山城 京平 ウイットリー	5.0 マルティネス	4.0 大勢	4.0 田中 瑛斗	3.5 船迫 大雅	4.0 北浦 竜次 石川 達也 中川 皓太 高梨 雄平	4.0 甲斐 拓也 岸田 行倫 大城 卓三	4.0 ガルベック	3.5 浦田 俊輔 増田 陸	3.5 坂本 勇人 門脇 誠	5.0 泉口 友汰	4.0 キャベッジ	3.5 松本剛 皆川 岳飛	3.5 中山 礼都 佐々木 俊輔	4.0 石塚 裕悝 山瀬 慎之助 荒巻 悠 丸 佳浩
カーブ	78.5	4.0 床田 寛樹	4.0 森下 暢仁	4.0 森 翔平	4.0 ターノック	4.0 栗林 良吏	4.0 岡本 駿 大瀬良 大地 玉村 昇悟 高 太一	3.5 森浦 大輔	4.0 島内 颯太郎	4.0 ハーン	4.0 中崎 翔太	4.0 鈴木 健矢 辻 大雅 赤木 晴哉 益田 武尚	4.0 坂倉 将吾 石原 貴規 倉澤 翼	3.5 モンテロ	3.5 菊池 涼介 佐藤 啓介	3.5 佐々木 泰 二俣 翔一	5.0 小園 海斗	4.0 ファビアン	3.5 平川 蓮 秋山 翔吾	4.0 中村 奨成 野間 峻祥	4.0 矢野 雅哉 勝田 成 渡邊 悠斗 辰見 鴻之介
スワローズ	72.5	3.0 吉村 真司郎	3.5 奥川 恭伸	3.5 高梨 裕稔	3.5 松本 健吾	4.0 山野 太一	3.5 小川 泰弘 ウォルターズ 石川 雅規 青柳 晃洋	3.5 星 知弥	3.5 石山 泰稚	4.0 荘司 宏太	4.0 キハダ	3.5 木澤 尚文 大西 広樹 リランソ 清水 昇	3.5 中村 悠平 古賀 優大 鈴木 叶	4.0 オスナ	3.5 山田 哲人 赤羽 由紘	3.5 北村 恵吾 茂木 栄五郎	3.5 長岡 秀樹 伊藤 琉偉	4.0 サンタナ	3.5 岩田 幸宏 丸山 和郁	3.5 内山 壮真 増田 珠	4.0 武岡 龍世 西村 瑠伊斗 田中 陽翔 宮本 丈

プロ野球セ・リーグ順位予想的中率定義

- ✓ メンバー毎の予想順位を平均しランク付した数字を全体予想順位とする。
- ✓ 球団毎の全体予想順位と実順位の差の絶対値を合計する。(この値をPとする。)
- ✓ $(18 - P) \div 18$ をプロ野球セ・リーグ順位的中率とする。

(例)

球団	A氏 予想順位	B氏 予想順位	C氏 予想順位	D氏 予想順位	E氏 予想順位	F氏 予想順位	→	平均 予想順位	→	ランク= 全体予想順位	⇔	実順位	→	順位差
イ	1位	6位	6位	1位	2位	4位	→	3.3位	→	3位	⇔	1位	→	2
ロ	3位	2位	1位	3位	1位	2位	→	2.0位	→	1位	⇔	2位	→	1
ハ	6位	4位	4位	5位	6位	5位	→	5.0位	→	6位	⇔	3位	→	3
ニ	5位	5位	3位	2位	3位	3位	→	3.5位	→	4位	⇔	4位	→	0
ホ	4位	3位	2位	6位	4位	6位	→	4.2位	→	5位	⇔	5位	→	0
へ	2位	1位	5位	4位	5位	1位	→	3.0位	→	2位	⇔	6位	→	4
													順位差計(P)	10
													↓	
													プロ野球セ・リーグ順位的中率 $[(18 - P) \div 18]$	44%

※的中率「 $(18 - P) \div 18$ 」とした理由

- Pの最小値は 0…全順位完全的中
- Pの最大値は18…最も予想と結果が乖離(予想順位が1,2,3,4,5,6で実順位が6,5,4,3,2,1の場合など)となる(同率順位がない前提)
- 最小値： 0 → 的中率100%
- 最大値：18 → 的中率 0%

となるような的中率「 $(18 - P) \div 18$ 」として設定

→順位差合計値Pを的中率として0%~100%で表すことで、より直感的に優劣が分かる形とする

-皆様が笑顔になれる時間/空間の提供を目指して-

昭和歌謡アカペラグループ

リストラーズ

以 上



リストラーズ公式マスコット「トラリスくん」